

どなたでも
受講できます！

老いじたく講座のお知らせ ～ひとまかせにはしない 自分のため・家族のために～



受講料無料！
定員40名

長寿の暮らしをより良く生きるために、今から準備を始めませんか。誰もが迎えるエンドステージのため、一緒に考え、一緒に学びましょう。

元気なときにする契約とは？任意後見制度とは？終末期の医療は？など、ためになるお話です。

【申込み・問合せ】

地域包括支援センター ☎32-0661(永川)
社会福祉協議会 ☎32-1015(佐藤)

日 程	第1回 8月22日(火) 第2回 8月29日(火) ※2回の受講をおすすめします
時 間	13時30分～15時(受付13時から)
会 場	交流センターみらい 4階かたらいホール
講 師	NP0法人 中空知成年後見センター 代表理事 熊谷 仁美 氏
申込期限	8月16日(水)
主 催	赤平市地域包括支援センター
共 催	赤平市社会福祉協議会

認知症の人への対応

『認知症と共生する地域づくりをめざして』No. 3

認知症だからといって、付き合い方を変えることは基本的に必要ありません。認知症の人への対応には、認知症に伴う認知機能低下があることを正しく理解していることが必要になります。

また、認知症になっても今までどおり喜怒哀楽の感情があり、接し方によって相手の反応も大きく変わってきます。相手の気持ちを考えて接することが大切です。

基本姿勢として、「3つのない」といった認知症の人への対応の心得があります。

「3つのない」

- ① 驚かせない
- ② 急がせない
- ③ 自尊心を傷つけない



右手の指文字「ト」形で円を描く。



第73回

「トマト」

手話モデル 木村 恵 さん
(赤平手話の会)



人権擁護委員委嘱状伝達式

茂尻地区常照寺の僧侶であり、民生委員としてもご活躍される佐々木 真由美 氏が、新たに人権擁護委員に任命され、札幌法務局滝川支局長から委嘱状が伝達されました。また、同日に研修も受講し、人権思想について学びを深めました。



「瑞宝単光章」受章

元滝川地区広域消防事務組合消防司令の山岸 武政 氏が、危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」を受章されました。山岸氏は、消防職員として42年の長きにわたり職務を遂行し、技術の向上に努めました。



消防演習

滝川地区広域消防事務組合消防演習ならびに赤平消防演習が、赤平市コミュニティ広場で行なわれました。多くの組合管内消防職・団員と消防車が集まり、消防ポンプ操法などを行ない地域防災の士気を高めました。

